

契約担当官
陸上自衛隊小平学校
会計課長 井上 英雄

陸上自衛隊小平駐屯地におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要領に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積り依頼であり、有効な見積り書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積り書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

件名	納入（履行） 場所	納期 （履行期限）	見積り依頼書 公表日	見積り書 提出期限	見積り合わせ の日時	防衛省競争 参加資格	備考
企業会計理論教育の部外委託	小平学校	6.10.31	6.8.2	6.8.29 10時00分	6.8.29 10時00分	資格の有無を問わない。	

4 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問い合わせ先及び提出先

〒187-8543

住 所 東京都小平市喜平町2-3-1

契約機関名 陸上自衛隊小平学校 総務部会計課（担当 臼井）

TEL番号 042-322-0661 内線 348

FAX番号 042-321-0664

仕様書に関する問い合わせ先

陸上自衛隊小平学校会計科部（担当 京保）

TEL番号 042-322-0661 内線 434

5 その他

- （1）参加希望者は8月28日（水）まで上記問い合わせ先まで連絡してください。
- （2）市場価格調査書を8月28日（水）10時までに提出してください。
- （3）仕様書中の教育概要申請書を8月19日（月）までに会計科部に提出してください。

ホームページ QRコード



見 積 書

NO	
----	--

見積金額¥

(消費税及び地方消費税を含まない。)

品 名	規 格	単位	数 量	単 価	金 額
企業会計理論教育の部外委託	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合 計					
納入（履行）場所	小平学校		納期（履行期限）		6. 10. 31
契約保証金	（免 除）		入札（見積）書有効期間		

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、入札見積りいたします。また、当社（個人の場合）、当団体（団体の場合）は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について、誓約いたします。

令和 年 月 日

契約担当官
陸上自衛隊小平学校
会計課長 井上 英雄 殿

住 所
会 社 名
代表者名
担 当 者
連 絡 先

市 場 価 格 調 査 書

NO	
----	--

見積金額¥

(消費税及び地方消費税を含まない。)

品 名	規 格	単位	数 量	単 価	金 額
企業会計理論教育 の部外委託	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
内 訳					
合 計					

市場価格調査書を8月28日(水)10時までに提出して下さい。FAX042-321-0664

*金額の内訳を余白に記載してください。

令和 年 月 日

契約担当官

陸上自衛隊小平学校

会計課長 井上 英雄 殿

住 所
会 社 名
代表者名
担 当 者
連 絡 先

調達要求番号：4KMD1AX0152

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物品番号	仕 様 書 番 号	
企業会計理論教育の部外委託	KS-Z110116	
	作 成	令和6年7月11日
	変 更	令和 年 月 日
	作成部隊等名	小平学校 会計科部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊小平学校における企業会計理論の部外委託について規定する。

1.2 教育の目的

教育の目的は、幹部特技課程「調達」学生に対し、企業会計の原則、財務諸表論等の企業会計の仕組みについておおむね修得させるものとする。

2 教育に関する要求

2.1 教育内容

教育内容は、表1による。

表1－教育内容

課目	概要	項目	内容	時間
企業会計 制度	企業会計 の仕組み	主要法規相互の関連	会計法・企業会計原則・原価 計算基準の関係	2 h
		企業会計原則の一般原則	7つの原則の概要	2 h
		損益計算書の仕組み	経常損益の構成要素（営業損 益と営業外損益）	5 h
		貸借対照表の仕組み	資産・負債・純資産（資本）の 構成と資産の評価	4 h
		キャッシュフロー計算書 の仕組み	計算書の構成要素（営業活動・ 投資活動・財務活動）	1 h
		財務分析	財務分析の方法	2 h
		計		16 h

課目	概要	項目	内容	時間
原価計算 基準	原価計算 に必要な 企業会計 審議会の 定める原 価計算基 準	原価計算の目的と原価計 算の一般的基準	原価計算の目的, 原価計算制 度 (原価の本質及び原価の概 念), 非原価項目, 原価計算の 一般的基準	18 h
		実際原価の計算手続 (原価 計算の種類)	個別原価計算と総合原価計 算, 実際価格計算と標準原価 計算, 全部原価計算と部分原 価計算, 直接原価計算と標準 原価計算	14 h
		計		32 h
合計				48 h

2.2 講師の資格

講師の資格等は、公認会計士相当の能力を有し、本教育を実施するに十分に能力があると認められるものとする。また、契約の相手方は、教育開始前に予備の講師を指定しておくとともに、講師予定者は事前に官側の承認を得るものとする。

2.3 実施要領

2.3.1 教育実施時期

教育実施時期は、令和6年10月上旬の6日間を基準とする。細部は、官側との調整による。

2.3.2 被教育者

被教育者は、第57期幹部特技課程「調達」学生2名程度とする。

2.3.3 教育実施場所

教育実施場所は、陸上自衛隊小平学校（東京都小平市喜平町2丁目3-1）とする。

2.3.4 教材等

教育に必要な教材などは、契約の相手方が準備するものとし、官側の確認を受けるものとする。細部は、官側との調整による。

3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

提出書類は、表 2 による。細部は、官側との調整による。

表 2—提出書類

番号	提出書類	形態	数量	提出時期	提出先
1	教育概要申請書 (実施概要, 予定講師, 証明書, 実績)	紙	1 部	入札又は見積合せ日 10 日前	小平駐屯地 小平学校 会計科部 契約教官室
2	講師名簿 (氏名, 経歴)	紙	1 部	契約締結後速やかに	
3	教育実施計画	紙	1 部	契約締結後速やかに	
4	教育資料	紙	被教育者数 + 1 部	教育実施日 10 日前	
5	教育成果報告書	紙	1 部	契約締結後速やかに	

4.2 秘密保全

秘密保全は、次のとおりとする。

- 契約の相手方は、本契約の履行にあたり、直接又は間接に関わらず知り得た事項の管理に万全を期するとともに、別途利用、その他への公表などは防衛省の許可なく行ってはならない。また、本契約終了後も同様とする。
- 駐屯地への立入りに際しては、当該駐屯地所定の立入手続を行う。
- 駐屯地内での行動は、当該駐屯地等の規則及び駐屯地関係者の指示を厳守して、作業地域以外への立入りを禁止する。

4.3 知的財産権に関する注意

契約の相手方は、本契約において官側に成果物を提出したとき、その著作権も附随して官側に移転する。ただし、契約の相手方が本契約以前から所有している著作権及び第三者の所有している著作権は、この限りではない。

4.4 官側の支援

契約の相手方は、本契約の履行にあたり、次の事項について官側の認める場合、官側の支援を受けることができる。

- 本契約の履行上必要となる資料等の閲覧又は貸出
- 官側の保有する施設、機器、電力、用水等の使用及び操作に関する事項
- その他、必要と認めた事項

4.5 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、契約担当官等に申し出てその指示を受ける。